



ようこそ松浦へ！ 絆深まる国内交流

ホークス交流・生徒学習交流事業

《ホークス交流》

8月6日から10日にかけて、北海道鷹栖町児童6人が本市を訪れ、本市の児童6人とともにホークス交流に参加しました。

この事業は、夏休みに鷹栖町の児童を本市で受け入れ、冬休みに本市の児童が鷹栖町を訪問。互いの地域の風土や文化の違いなどを体験しながら交流を図るために行われています。

今回は、鷹島の埋蔵文化財センターを訪れたり、御厨の田代地区で押し寿司作りを体験したり、福島では海水浴を行いました。また、9日の登校日には小学校の平和学習に参加し、松浦市の児童とともに平和を祈りました。

松浦の児童と仲良くなった鷹栖町の児童たちは、送別式で来年1月の鷹栖町での再会を約束し、松浦を出発しました。



《生徒学習交流事業》

8月8日から11日にかけて、長野県木曽町の中学生7人が本市を訪れ、本市の中学生と学習交流を行いました。

生徒たちは、松浦市の生徒宅にホームステイをしながら、松浦市の生徒とともに鷹島の埋蔵文化財センターを訪れたり、福島で船釣りを体験したりしました。

また、調川中学校の平和集会にも参加し、調川中学校の生徒とともに恒久平和への祈りを捧げました。

長崎の夏を体験した生徒たちは、ホストファミリーとの4日間の思い出とともに松浦を出発しました。



海の月間に功績をたたえ表彰

海事関係功労者表彰

7月17日の国民の祝日「海の日」に、港湾業務や海の美化活動などに尽力した団体・個人に贈られる国土交通省の「海の日」海事功労者等表彰式典が、佐世保市の亀山八幡宮で開催されました。

今回、九州運輸局長表彰で鷹島汽船有限会社代表取締役である坂本学さん（鷹島町・殿ノ浦）が受賞されました。

多年にわたり海運関係事業の振興に努め事業の発展に寄与した功績が高く評価され今回の受賞となりました。

坂本代表は、「これからも安全運航と安全運送に努めたい」と決意を述べました。



子どもたちが自ら考え話し合う

市内児童代表者会議

市内児童代表者会議（なかよし松浦っ子会議）が7月26日、市民ホールで開催されました。

この会議はいじめ根絶を目的に開催されており、市内全小学校の代表児童が参加しました。代表の児童は、自分の学校の取り組みを発表し、「全学年が意欲的に活動できる取組」、「全校みんなで楽しくできる遊び」、「なかよしポスト利用促進のアイデア」の3つの柱について協議しました。子どもたちは緊張した様子でしたが、大きな声で発表し、ほかの学校の発表の時には真剣にメモをとっていました。意見交換では、わかりやすく伝えるために、実際に目の前でやってみるなど、子どもたち自身で考え工夫しながら発言していました。



大盛況！松浦の美味しい旬の特産品

御厨ぶどう祭り（ながさき西海農協松浦地区御厨ぶどう部会主催）が7月29日と8月5日、道の駅松浦海のふるさと館で開催され、「巨峰」や「安芸クイーン」、「シャインマスカット」の販売が行われました。

今年も出来が良く、糖度も高くおいしく仕上がった御厨ぶどう。2日間で約2,000箱（1箱4パック入り）が準備されました。

お目当てのぶどうを買うために訪れた大勢の買い物客で会場はにぎわいました。



御厨ぶどう祭り・アールスメロンまつり

アールスメロンまつり（ながさき西海農協松浦メロン部会主催）が7月30日、道の駅松浦海のふるさと館で開催されました。

大玉で甘くおいしく仕上がったアールスメロンを求めて、会場入口には長蛇の列ができ、準備された約400箱（1箱4～5個入り）のメロンが飛ぶように売れていきました。

また、アールスメロンの網目模様で「お中元」の文字を刻んだ贈答用のメロンも登場し、買い物客の注目を集めていました。



カブトムシ・クワガタ熱戦！

カブトムシ綱引き大会

カブトムシ綱引き大会が8月10日、今福公民館で行われました。今福長寿会の協力のもと今年で32回目を迎えた同大会。子どもたちは、自慢のカブトムシやクワガタを持ち寄り、大会に参加しました。勝敗が決まるたびに歓声が上がリ、会場は盛り上がりました。

大会の結果は次の通りです。

カブトムシ綱引き大会	クワガタ美虫コンテスト
【優勝】赤木拓哉君	【優勝】赤木拓哉君
【準優勝】赤木来桃さん	【準優勝】赤木来桃さん
【第3位】山崎叶愛さん	【第3位】松本昊大君

棒のぼり競争 【優勝】松本昊大君



夏の風物詩、今年も開催

疫神社夏祭り今福花火大会

疫神社夏祭り今福花火大会（松浦商工会議所今福支部青年部主催）が7月29日、今福漁港周辺で開催されました。

ステージでは、太鼓の演奏やダンスパフォーマンス、よさこい踊り、平戸神楽などが披露されました。また、一芸自慢が技を競う今福P-1グランプリも開催され、エントリーした出場者たちは、書道パフォーマンスやバンド演奏、カラオケなど趣向を凝らした一芸を披露し、会場を盛り上げました。

祭りのフィナーレを飾る花火を見ようと、多くの家族連れなどで会場はにぎわい、打ち上げられる夏の夜を彩る美しい1200発の花火を楽しんでいました。

